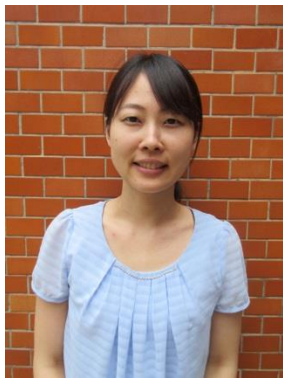


ふりがな 氏名	おおもり みゆき <b>大森 美幸</b>	都道府県	<b>岡山県</b>	
所属/肩書	<b>岡山市立公民館職員</b>			
私のESD活動	<b>個人の課題を地域の課題として共有し解決するために、場作りや仲間作りを進めている</b>			
ESD活動を表すキーワード	<b>地域・地域社会</b>	<b>課題の共有と解決のための行動</b>	<b>次世代の育成</b>	

**活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）**

岡山市内の中学校区におよそ一つある公民館に勤務し、地域に根差した ESD 活動に取り組んでいます。岡山市は、2014 年に「ESD に関するユネスコ世界会議」の関連会議として「ESD 推進のための公民館-CLC 国際会議～地域で学び、共につくる持続可能な社会～」を開催し、公民館やアジアを中心とする CLC(コミュニティ学習センター)、NGO など、社会教育(ノンフォーマル教育)の視点から、ESD や持続可能な地域づくりについて議論しました。会議の成果は、「岡山コミットメント(約束)2014」としてまとめられています。

ESD は持続可能な社会を作っていくための世界的な取り組みですが、持続可能な社会の一番身近な単位は地域ではないかと思います。個人の悩みを地域のものとして共有し、課題解決のための行動に移す。そのための場づくり、仲間づくりを進めています。

**<取組内容>**

地元の歴史が風化してきていることを寂しく思う方が、もっと若い人にも「地域」を知って欲しい、と感じていたことをきっかけに、事業を展開しました。地域の特性を過去の歴史から学び、その良さを活かしながら、地域の特性に合った持続可能な地域コミュニティを創っていくことが大切であると考えています。熱意を持った地域の方々と一緒に事業を進めることで、地域の歴史に子どもから高齢者まで幅広く興味を持ってもらうよう工夫しています。

- ・地域を紹介するビデオを作成、販売した。
- ・後世に残したい風景を募り、マップにして配布した。
- ・作成したマップを使用して、ウォーキング大会を開催し、地域の魅力を幅広い世代で共有した。
- ・郷土料理ふなめしを食べる会でふるさとクイズを開催し、子どもたちを巻き込み、楽しく歴史を学んだ。

- ・おかやま ESD なび <http://www.okayama-tbox.jp/esd/>
- ・岡山市立公民館 ESD 実践事例集「れんめんめん」 [http://www.city.okayama.jp/esd/esd\\_00017.html](http://www.city.okayama.jp/esd/esd_00017.html)

**ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？**

岡山市では 2014 年に ESD に関する世界会議が開催され、世界各国から地域に根ざした公民館の「草の根 ESD 活動」が注目を集めました。各公民館に「ESD コーナー」の設置や、講座やイベントの実施などを通じて、認知度は高くなりましたが、岡山市内ではまだまだ知らない、あるいは理解できていない人も多いのが現状です。岡山市では公民館中心に ESD を推進してきましたが、公民館の利用者はまだまだ一部の市民にとどまっています。

趣味や教養、文化的な活動を中心に行っている公民館のイメージから、個人の課題を地域で共有し解決していくための、地域の活動の拠点であるといった認識に変えていくことで、公民館をより幅広い層の方々に利用してもらい、ESD の理解と活動の輪を広げていきたいと思っています。